

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
21ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままな
ひとこと、ちょっと言いたいひ
とことを、お待ちしております。

読者の伝言板



手形山にジャンプ場があり
ました。私が少年だった昭和
十年ころ、市内に千秋公園と
手形山という二大スキー場が
あり、ゴム長靴に革バンドで
取り付けたスキーでよく行っ
たものです。当時は今の高校
にあたる各学校の対抗戦もや
っていました。飛距離は三十
〜四十メートルくらいだったと思
います。仁別のスキー場ができ
るまで、ジャンプ場の跡があ
りました。今のように開発さ
れてからは行っておりません
(玉尾勇さん 80歳・千秋)

毎朝窓から外を見るのに勇
気のいる冬でした。お隣さん
が屋根の雪下ろしや路肩の除
雪を手伝ってくれて、感謝の
冬でもありました(越後谷金
雄さん 73歳・土崎)

今年の大雪で家の前の通り
はデコボコ道。何度も除雪の
トラックとショベルカーが往
復。すると、六歳の息子が
いきなり昔のおもちや箱をひ
つくり返し、大きなショベル
カーを出してきました。もし
て、外にそのショベルカーを

持ち出し、庭で雪かきを始め
ました。その光景がとてもほ
ほえましく、同時に「除雪業
者のかたがた、ご苦労様」と
思いました(海ちゃんさん
37歳・牛島)

雪が消えた後に残るのは、
空き缶やごみの山。春が近づ
くのはうれしいが、何かむな
しい感じがする(高橋精悦さ
ん 69歳・新屋)

三月の声を聞くとすっかり
春ですね。時折差し込む陽光
に、雪の間から水仙の芽が出
ていました。さっそく雪を払
い手入れをしました。そして
すぐやってくる花の季節を想
像して、私の心はルンルンで
す(荻原トミエさん 72歳・
將軍野)

春に出産予定なので、広報
の育児などの情報コーナーが
とても気になります。講座や
教室など、参加できそうなも
のは出かけてみたいですよ(あ
さきちさん 33歳・八橋)

中国武術の李紹成(リ・
シャオチャン)先生を招いて
の太極拳教室を受けることが

地域の話 おしえて!!

大住地区で三世代交流会

一緒に遊んでみんな仲良し!

2月25日、大住地区の老人クラ
ブ、町内会、子ども会による三世
代交流会が行われました。

会場となった大住地区コミュニ
ティセンターには、子どもからお
年寄りまで約100人が集まり、伝承
遊びやニュースポーツなどを楽し
みました。

やさしく手を添えながらあやと
りを教えるおばあさん。ゴルフの
パターのようなスカットボールで
は、子どもの好プレーと一緒に喜

ぶおじいさんの姿も見られました。

たっぷり遊んだ後は、子ども会
のお母さんたちが作ってくれたお
にぎりでお昼ごはん。そのおし
さにみんなの会話も弾みます。

老人クラブ「松葉会」の原田昌一
会長は、「毎年の交流会のおかげで、
子どもたちとはずいぶん仲良くな
りました。町内で会ったときも、
子どもたちから声をかけてくれる
んですよ」とニッコリ。

そこに住んでるみんなが仲良し。

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題
を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、
広報課までお知らせください。

tel(866)2034 FAX(866)2287

そんなまちっていいですね。



高得点が続出!(スカットボール)



おしゃべりかわらばん



アトリエももさだで行われた「^{もくめがね}空目銅でアクセサリー」教室。空目銅は、藩政期から伝わる秋田独自の金属工芸で、金・銀・銅の板金を重ね、加熱、打ち延ばし、やすりがけなどの工程を経て、木目のような文様を作り出します。



乗客の安全を第一に

市営バスのハンドルを握って35年。安全を第一に考えて毎日運転してきました。私自身が退職を迎えることもあり、寂しい思いでいっぱいです。市営バスを利用してくれたみなさん、ほんとうにありがとうございました。

3月で廃止となる市営バスの塚田賢運転士(中央営業所)

遊び歌を子どもと一緒に

子どもとのふれ合いに興味があり、大学(秋田経法大)の部活動でも研究しています。遊び歌は、子どもとふれ合うときに役立つ楽しい“道具”。今日教えてもらった遊び歌を、早く子どもたちと実践してみたいです。



あそびうたセミナーに参加した天野徹さん(左)と藤田順有さん

できました。親切に指導していただき、一緒に記念写真を撮り、太極拳仲間たちと小さな日中友好に感謝の日となりました(かりんさん 61歳・新屋)
秋田に引越してきて早くも二年が過ぎました。この二年いろんなことがあったけど、友だちも増え、楽しい日々を過ごしています。たまに実家が恋しくもなるけれど、秋田に来て良かったと思う今日このごろ。秋田のみなさん、これからもよろしくお願ひします!(たまさん 22歳・広面)

係からひとこと

すし屋さんのお品書きで目にする「活」なとか。活まぐる、活いか、活平貝、活ホッキ貝...。「活」の字が付いているだけで、たった今穫れたばかりのような新鮮な感じがするし、なにかプリプリと身が弾んでいそう、ついつい注文してしまいます。
この冬の雪で少し元気がなくなっってしまった秋田市。ちよいと「活」の字を付けちゃいましょう。「活秋田市」。最近めつきり寂しくなった広小路にも「活広小路」。ついでに「活市役所」。そして「活市民」。
呼び名どおりの元気な姿をめざして、そして、広報あきたが「活広報」になるように私もがんばりたいと思います。(渉)

地域の環境再発見

地域の守りたい環境について、いろいろな人の意見が聞けてよかったです。このような会で出た意見は、ぜひ事業に反映していただきたいです。ちなみに、私が守りたい地域のものは、きれいな旭川と鷹の松、鑑(かがみ)の松ですね。



地域環境市民ミーティングに参加した佐藤八重子さん(千秋)

街を、自然を、美しく

春爛漫の季節が訪れます。私たちの清掃活動もいよいよスタート。今年も太平山、男鹿本山、八塩山、鳥海山などで清掃登山を行います。自然は私たちの命。ふるさと秋田の山、川、海をきれいにしましょう。



秋田清掃登山連絡協議会の大山鶴子さん

広報クイズ



あそびうたセミナー

2月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「クラ」ツ「ク」、問2が40「7」億3千万円でした。全問正解176通(応募総数184通)の中から、次の20人のかたに図書カード(10人)とスギッチ携帯電話ストラップ(10人)をお送りします。= 敬称略 =

図書カード きさらぎ(保戸野)、後藤栄子(檜山)、小林宏(東通)、佐藤キョウコ(仁井田)、橋小三郎(仁井田)、寺嶋敏雄(新屋)、長谷部光夫(川尻)、ハチのしっぽ(手形)、福太郎(牛島)、リパーちゃん(濁川)

ストラップ 浅野尚見(牛島)、浅野良夫(飯島)、安藤悦子(牛島)、大住の長女(大住)、貝田国男(寺内)、柴田睦子(牛島)、そうたま(御野場)、高橋和夫(川元)、福井忠(下浜)、保坂久治(土崎)

3月の広報クイズは21ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)

また一緒に遊びたいな!

いろんな遊びがあって、とても楽しかった。いちばんおもしろかったのはグラウンドゴルフと輪投げ。遊び方をおじいさんやおばあさんたちが教えてくれたから、上手にできたよ。またみんなで遊びたいな。



大住の三世代交流会に参加した原田湧水さん(右)と丸山莉穂さん